

プロジェクトマネージャ 解答例

【午 後 I】

問 1 (配点 50 点)

設問 1 (12 点:(1)6 点, (2)6 点)

- (1) 従来の H 社の業務手順の見直し作業
- (2) X 社による新製造プロセスの監査

設問 2 (7 点)

今回のプロジェクトへの関心が高くかつ積極的に関与する人が存在しない状態

設問 3 (31 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点, (4)7 点, (5)6 点)

- (1) プロジェクトチーム全体の目的意識を高め一体感を形成する。
- (2) K 氏の影響度を高め, プロジェクトの推進を支援する。
- (3) H 社利用部門のシステムへの関与度を高めるため
- (4) 現行システムの開発や運用も委託し, 新システムの開発や運用も依頼する予定だから
- (5) X 社の関与度を高め, Y 氏の関与度と影響度を高めるため

問 2 (配点 50 点)

設問 1 (7 点)

D 社にソフトウェアパッケージを導入した経験がなく, ノウハウを持たないため

設問 2 (11 点:(1)6 点, (2)5 点)

- (1) 利用者に新パッケージの標準機能や新業務プロセスを早期に理解してもらう。
- (2) 性能や運用面の検証

設問 3 (20 点:(1)7 点, (2)7 点, (3)6 点)

- (1) 既存業務からの変更が多い新業務プロセス案が現場に受け入れられない可能性があるから
- (2) 同じ立場の経験者と話し, 変更への不安を和らげ, 新業務プロセスの良さを理解すること
- (3) 早期に新業務プロセスを理解すれば, 効率的な追加開発が期待できるから

設問 4 (12 点:(1)6 点, (2)6 点)

- (1) 倉庫管理パッケージの標準機能や標準プロセスに合わせる。
- (2) 業務の統合と効率向上が図れている。

問 3 (配点 50 点)

設問 1 (12 点:(1)6 点, (2)6 点)

- (1) 業務要件として他に漏れているものがないかを確認する。
- (2) 資料に未反映のシステム化対象がないこと

設問 2 (6 点)

内部設計の工数が増加したり, 品質が低下したりする問題

設問 3 (19 点:(1)7 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) 当初開発分プログラムに加えた修正を, 対応する追加開発分に反映することを忘れる。
- (2) 当初開発分に対するマスタファイルのレイアウト変更への対応作業
- (3) 内部設計以降の手戻りの抑制

設問 4 (13 点:(1)6 点, (2)7 点)

- (1) 利用者が新システムの使用方法を理解したうえで操作訓練を行う為
- (2) システムの機能を当初開発分のみと考えた利用者が混乱する。

以上